

# 札幌地区労連ニュース

〈発行〉  
札幌地区労働組合総連合  
発行者 木村 俊二  
札幌市東区北9条東1丁目2-22  
TEL557-8481 FAX557-8482



メーデー本集会がオーライン上で始まるとき、札幌駅南口広場での集まっている様子が流れ、はじめ道労連三上議長の挨拶があり年々労働環境が悪くなる中でどんな形でも、メーデーなどで声を上げる必要があるとの強い言葉がありました。そのほか、医療、教員非正規労働者、保育、中

5月11日、第93回メーデー北海道集会が行われました。コロナ禍対策として人数制限でJR札幌駅南口広場を会場に行われ、同時にYOUTUBEにてオンライン配信が行われました。

札幌地区労連では、オンラインでメーデー参加をされる方に向けて一人での参加ではなく視聴をしやすい環境整備のため、ZOOMでオンライン参加の方々に集まっていただきYOUTUBEの視聴会を開くこととなりました。

名が集まり、数

史や、今の労働環境の問題点をまとめているYOUTUBE動画を先に見ていたとき、参加者皆さんからの簡単な自己紹介、今までのメーデー感想、印象に残っているメーデーなどお話しㄧいたとき参加しやすい環境でのオンライン視聴会となりました。



# メーテー北海道集会 リアルとオンラインで開催

小業者などからリード登録があり、改めて声を上げる必要があるということも実感できました。現在地域労組の専従で道警やじ排除問題で札幌地裁勝利の判決となつた原告の桃井さんからも挨拶があり、表現の自由の大しさやナショナルセンターを超えた連帯があ

たことなどが話され、OUTUBEのコメント欄でも多くの方がコメントを寄せている場面があり、オンラインだからこそ、その団結を感じました。



# 杉本綾過労死裁判

5月24日、「新卒看護師杉本綾さん過労死」裁判が「和解成立」しました。同日、「聯合解報集会」が開かれ、支援者のみなさまと報道関係に裁判終過報告しました。

限られた方々へとな  
てしましました。

ンで各メーデー会場を結ぶやり方どうだろう？。戦争が人間ではなくなることを強く感じる！。オンライン視聴会を機会に今度メーデー会場で会いましょう！。などと視聴会を行つたつながりから今後のつながりにも期待できるものとなりました。今後もこのようなオンラインでの連携がある際には地区労連では果敢に行われることが大事のはずです。参加できる機会がありましたらお待ちしております。（地区労連幹事　青山泰希）



# 札幌平和行進 沿道からあいつぐ連帯の声

5月21日、3年ぶりに札幌平和行進が実施されました。この2年間はコロナ感染をふまえ宣伝活動などは行いましたが、モモ行進は実施できませんでした。

(幹線、北、西コース)と網の目2コース(手稻清田)で行われました。市内3コースは従来のコースより短縮して行われましたが、のべ350人が参加しました。沿道から平和行進のテープやア掌声を聞き声援してくれる人、手を振つて賛同を示す人など相次ぐ声援の声が上りました。行進後行われた、駅前行動では100人が集まり、被爆者の廣田よしのりさんが「被爆国日本政府は核使用ではなく核廃絶で役割を果たして欲しい」と訴えました。





5月3日、戦争させない  
北海道委員会は「憲法施行  
75年憲法集会」を開き、札  
幌大通公園に「変えるのは  
憲法ではなく政治」「憲法  
を変えずに政治を変えよう」  
などの横断幕がなびきました。

集会では清末愛砂室蘭工業大学教授をはじめ各弁士  
が憲法共同センターからは  
「毎週日曜日JR札幌駅南  
ロ広場でロシア軍のウクラ  
イナ侵略に抗議する行動を行  
っている。市民有志が集  
まり声を上げ続けている。  
みんなの声を広げロシア軍  
の撤退を実現しましょう」  
と訴えました。政党からの訴えでは立憲  
民主党の道下大樹衆議院議  
員がメッセージ、日本共産  
党からは畠山和也参議院選  
挙区候補・元衆議院議員が  
あいさつしました。集会後のデモ行進では音  
楽に合わせ「憲法守れ」「ハッピーバースデー日本  
国憲法」とリズミカルに声  
を上げパレード。道行く  
青年などへ共感が広がりました。

5月3日、戦争させない  
北海道委員会は「憲法施行  
75年憲法集会」を開き、札  
幌大通公園に「変えるのは  
憲法ではなく政治」「憲法  
を変えずに政治を変えよう」  
などの横断幕がなびきました。

から改憲阻止と共闘の重要  
性が訴えられました。憲法  
共同センターからは  
「毎週日曜日JR札幌駅南  
ロ広場でロシア軍のウクラ  
イナ侵略に抗議する行動を行  
っている。市民有志が集  
まり声を上げ続けている。  
みんなの声を広げロシア軍  
の撤退を実現しましよう」  
と訴えました。政党からの訴えでは立憲  
民主党の道下大樹衆議院議  
員がメッセージ、日本共産  
党からは畠山和也参議院選  
挙区候補・元衆議院議員が  
あいさつしました。集会後のデモ行進では音  
楽に合わせ「憲法守れ」「ハッピーバースデー日本  
国憲法」とリズミカルに声  
を上げパレード。道行く  
青年などへ共感が広がりました。

## 5・3憲法集会

# 共闘ひろげ改憲阻止を！

「泊原発を再稼働させない・核ゴミを持ち込ませない・北海道連絡会」が主催する集会が5月5日札幌市内で行われました。北海道電力泊原発3基が停止され10年。コロナで3年ぶりとなつた集会ではあらためて原発ゼロ・再稼働反対の運動の重要性を確認しました。泊原発が停止されて10年になるが電力は足りている。いまロシア軍のウクライナ侵略を狙っています。しかし、ウクライナ侵略

で逆に原発の危険性が明らかになり原発反対、泊再稼働反対の重要性が高まっています。集会では市民放射能測定所「はかまる・さつぽろ」の代表が「時代の子どもに安心な大地を」と訴えました。デモ行進では「泊原発再稼働させない」（高レベル放射性廃棄物）の核ごみを北海道に持ち込ませないなどのコールに合わせ、声を出さずに拳を上げるなどして市民アピールを行いました。150人が参加しました。

労働者の実態が顕在化

内閣府による非正規労働者の雇用や賃金がいつそう悪化が深刻化、顕在化すると予想されます。今年の春闘の賃上げ状況をみると、3%前後であり、今後諸物価高騰が3%以上と予想され、実質賃金が大幅に下がります。

労働相談から浮かび上がる労働者の現状

労働者の雇用や賃金がいつそう悪化が深刻化すると予想され、実質賃金が大幅に下がります。

その後、会社はSさんの自ら退職手続きを一方的に行いました。Sさんは結婚に加入し、団体交渉を行い長時間残業の実態を訴え残業代を請求しました。また、Sさんは退職前

団体交渉で会社側は「Mさんは業務委託契約だとしながらも協議してすすめたい」と回答しましたが、その後「M

は労働者

【ケース2】業務委託？実態

月80時間以上の残業が慢性化していましたが、人手不足でやむを得ず働き続けました。会社は就労時間をなるべく削減してきました。教材はS社の指定のものを使い、業務指示のもと働いてきました。

Mさんは一昨年、コロナ禍で生徒が減ったとして一方的に授業数を減らされました。しかし、札幌校にはMさんの他に大幅削減された人はいな

Mさんは大手予備校のS社で1年更新を25回もくり返しました。教材はS社の指定期間のものを使い、業務指示のもと働いてきました。

Mさんは昨年、コロナ禍で生徒が減ったとして一方的に授業数を減らされました。しかし、札幌校にはMさんの他に大幅削減された人はいな

日本では4割が非正規労働者です。北海道は全国平均をこえ、札幌は政令指定都市で非正規労働者の比率が一番高い都市です。札幌では非正規労働者が多く人口減少や少子化の要因になっています。札幌の青年は賃金が高い首都圏などへ流出し人口減少の大きな要因になります。また、札幌で働く青年労働者は非正規労働者も多く、賃金が安いのです。女性労働者は低賃金、不安定雇用で職場のパパ活・セクハラにも悩みシングルマザーは生活苦にあえいでいます。北海道は離婚率も高く、女性の自殺も増えています。

日本は「賃金が上がらない」「成長しない」国となりました。先進国に比べ長時間・低賃金労働者が増えるなか、脆弱な社会保障で日本の労働者は苦しんでいます。

正規が当たり前、8時間働くことが最大のセーフティネットです。働く者が安心して働ける労働法制の確立が求められています。そのためには7月に予定される参議院選挙で憲法9条改憲を許さず、大企業の内部留保を社会的に還元させ、正社員が当たり前の「働くルール」を確立する政治へ転換していくましょう！



# 最近の労働相談から

## 札幌地区労連事務局長 木村俊一

した非常勤講師の雇止めが増えていました。「多様な働き方」のものと、業務委託（労働者）は労災も補償されない、いつも使い捨ての不安があるなど無権利状態です。実態は労働者なのだから労働者としての権利を補償すべきです。

月80時間以上の残業が慢性化していましたが、人手不足でやむを得ず働き続けました。会社は就労時間をなるべく削減してきました。教材はS社の指定期間のものを使い、業務指示のもと働いてきました。

安倍「働き方」改革のものと、「多様な働き方」として「業務委託」「個人事業主」という働き方が増えています。コロナ禍のもと「配達業務」などでいっそ拡大しています。

Mさんは大手予備校のS社で1年更新を25回もくり返しました。教材はS社の指定期間のものを使い、業務指示のもと働いてきました。

Mさんは昨年、コロナ禍で生徒が減ったとして一方的に授業数を減らされました。しかし、札幌校にはMさんの他に大幅削減された人はいな

日本では4割が非正規労働者です。北海道は全国平均をこえ、札幌は政令指定都市で非正規労働者の比率が一番高い都市です。札幌では非正規労働者が多く人口減少や少子化の要因になっています。札幌の青年は賃金が高い首都圏などへ流出し人口減少の大きな要因になります。また、札幌で働く青年労働者は非正規労働者も多く、賃金が安いのです。女性労働者は低賃金、不安定雇用で職場のパパ活・セクハラにも悩みシングルマザーは生活苦にあえいでいます。北海道は離婚率も高く、女性の自殺も増えています。

日本は「賃金が上がらない」「成長しない」国となりました。先進国に比べ長時間・低賃金労働者が増えるなか、脆弱な社会保障で日本の労働者は苦しんでいます。

正規が当たり前、8時間働くことが最大のセーフティネットです。働く者が安心して働ける労働法制の確立が求められています。そのためには7月に予定される参議院選挙で憲法9条改憲を許さず、大企業の内部留保を社会的に還元させ、正社員が当たり前の「働くルール」を確立する政治へ転換していくましょう！

【ケース1】長時間労働で病気になったあげく使い捨てになりました。Sさんは老人施設の調理員として6年余り働いてきました。Sさんは教育熱心で授業だけなく公私ともに生徒と関わりを深めました。大学や私立高校などでもこう

Mさんは教育熱心で授業だけなく公私ともに生徒と関わりを深めました。Sさんは老人施設の調理員として6年余り働いてきました。Sさんは教育熱心で授業だけなく公私ともに生徒と関わりを深めました。大学や私立高校などでもこう